

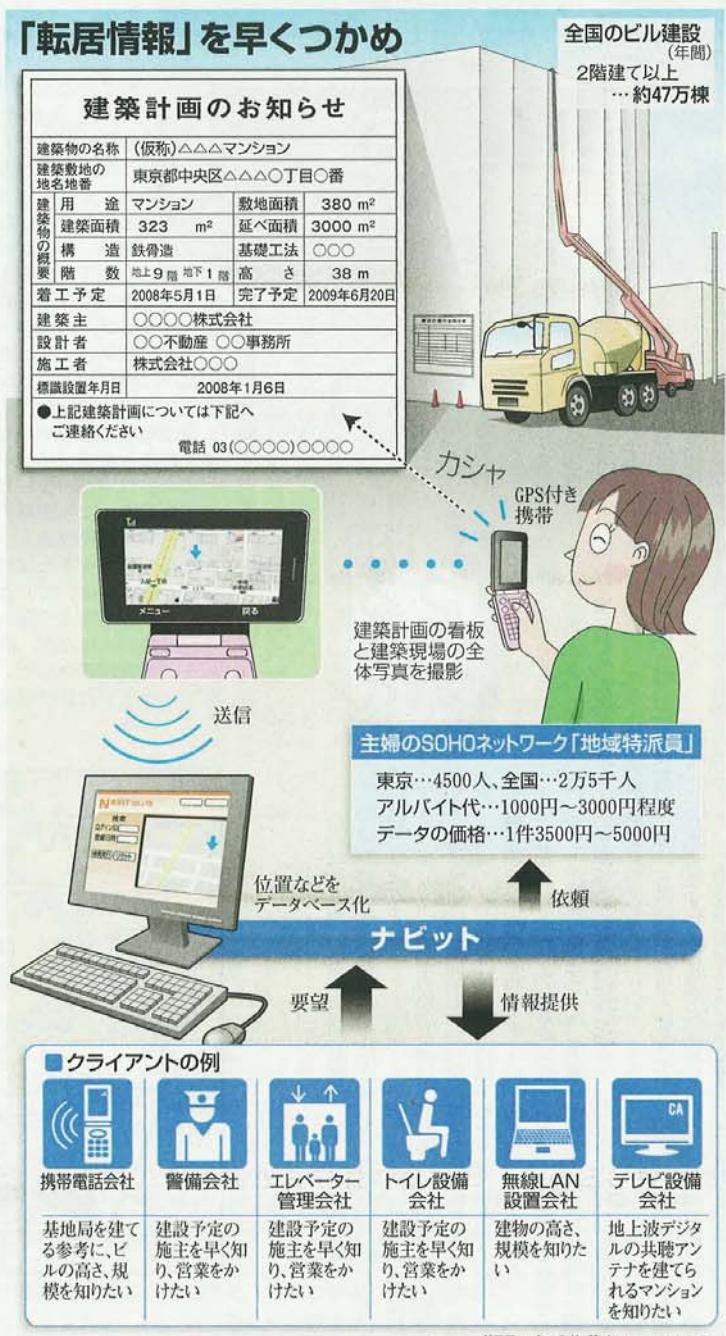
be
report

2月中旬、この前で立ち止まつた一人の主婦が全地球測位システム（GPS）付き携帯電話で看板をパチリと撮った。看板には「建築主 野村不動産」、「階数 地上9階地下1階」、「完了予定 09年6月30日」などのデータがある。彼女は道路をはさんだ向かい側の歩道からも建設現場の全体写真を撮影。2枚の映像はすぐ神田（神保町）にある「ナビット」（www.navit-i.com）本社にメール送信された。

そこには誰が引っ越していくのか。その空き地に何の建物が立つのか。街の「主役」が交代する情報をいち早く正確に伝える。引っ越しトラックが目立ち、工事現場の作業ビッチをする年度末、「転居情報」をめぐる二つの前線を見た。

「転居情報」を早くつかめ

建築計画のお知らせ				
建築物の名称		(仮称)△△△マンション		
建築敷地の 地名地番		東京都中央区△△△〇丁目〇番		
建築物の 概要	用 途	マンション	敷地面積	380 m ²
	建築面積	323 m ²	延べ面積	3000 m ²
	構 造	鉄骨造	基礎工法	○○○
	階 数	地上 9 階 地下 1 階	高 さ	38 m
着工予定	2008年5月1日	完了予定	2009年6月20日	
建築主	○○○○株式会社			
設計者	○○不動産 ○○事務所			
施工者	株式会社○○○			
標識設置年月日	2008年1月6日			
●上記建築計画については下記へ ご連絡ください				
電話 03(○○○○)○○○○				



建設現場を撮影・「夜逃げ」情報も

建設の状況を把握したいとの要望がありました」（同社コンピューティング事業部）
全国で2階建て以上の建築物は年間約47万棟建てる。この場所にいつ、どの程度の高さ、大きさで、どんな種類の建物が誰によって建てられるのか。それをいかに早く正確に知るかは、建物に関連するビジネスには何よりも優先する。エレベーターや電気・ガスなど のライフライン関連業者、インターネットプロバイダ、ケーブルテレビ、通信機器販売会社などがそれにある。

「空き地で建つのが何世帯の住宅で、いつできるかなどの情報

報をライバルより早く知り、建つ前に中に入り込んで営業をかけたいわけです。また、基幹局を建てる携帯電話のキャリアや地デジのアンテナを建てる会社も、無線LAN設置会社も、建物の高さや向きなどをいち早く知りたい業種」と、ナビットの福井泰代社長は説明する。

「転居」による空き地や空きビル、空き室の「その後」の情報は、地域を対象にした小売りの営業にも重要だ。新聞折り込み広告の営業分野でシステム開発の担当が長い朝日オリ「ミーション」ができたり、ビルが建つたりという情報は、建築申請を

店、3号店を出したい経営者は出るし、なんとか入手できる。なかなか難しいのは『居抜き情報報』「店の移転情報」ですね。店が替わる予定はなかなかつかみにくいんです」。ナビットでは、その「居抜き情報」も隨時募集している。飲食店がある雑居ビルの「居抜き」は力サンターやダスト、調理器具などがあらかじめ備え付けられているため、一千万円単位でかかる初期費用を半額以下に抑えられる。とりわけ2号店、3号店を出したい経営者はいい「居抜き物件」を待つことが多いという。福井社長は『正式な不動産情報報』が流れるころはもう遅い。前の経営者が夜逃げしたすぐ後、そこのくらい早い情報だと『高買います』という会社がたくさんあるんですね」と話す。こうした街の裏側の「転居情報」は重だ。商店街の浮き沈みの気配に敏感な主婦なら、より多くの確けるというわけだ。

地域特派員 「地下鉄乗り換え便利MAP」で有名なナビットは「sohos-style」(<http://www.sohos-style.com/>)で主婦の「内職」を募集している。